

歯科インプラント治療に関する患者の治療満足度

The questionnaire survey of the satisfaction with our dental implant treatment.

渡部 一夫¹, 金山 健夫², 藤本 純³, 古賀 秀俊⁴,
村橋 正哉⁵, 中本 花奈⁶, 朝渡 悠一郎⁷
医療法人 天空会 デンタルチームジャパン¹
医療法人 財道順和会 山王病院 歯科口腔外科²

緒言

デンタルインプラントは、欠損補綴の重要な選択肢の一つとなり患者のQOLを上げる一助になっているが、得られた治療結果に対して患者自身がどのように評価しているのかは定かではない。そこで今回我々は、当院で治療を終了した患者にアンケートを行いインプラントに対する患者の満足度を調査・分析・検討したのでその概要を報告する。

対象と方法

対象は当院でインプラント治療を行い、2017年2月から7月までの半年間に治療を終了した122名。最終補綴物装着後2週間から1ヶ月程度経過観察を行い、患者にメンテナンスの説明をするタイミングでアンケートを実施した。アンケートの質問内容は6項目、回答は4択で合計24点を満点として回答してもらった。



アンケート質問内容

Q1. 治療期間、通院回数はどうであったか？
Q2. 予約は希望通りに取れたか？
Q3. 治療前のイメージ通りに治療は進んだか？
Q4. 歯科医師の対応はどうであったか？
Q5. スタッフの対応はどうであったか？
Q6. インプラント治療に対する満足度はどうか？

回答選択肢

満足 (4点) ・ やや満足 (3点) ・ やや不満 (2点) ・ 不満 (1点)

結果は、①少数歯欠損、②少数歯欠損 (骨増生あり) ③多数歯欠損の3パターンに分類、説明も当院の診療スタイルに依存性が高いものを除いたQ1、Q3、Q6に限って分析検討することとした。

結果

アンケート回収ができたのは122名中116名(男性66名、女性50名)でアンケートの回収率は95%であった。アンケート回収ができなかった6名に関しては、最終補綴物装着後の来院がなかった。

全体平均点数

- Q1. 治療期間・回数 (3.63)
Q2. 予約状況 (3.84)
Q3. 治療イメージ (3.70)
Q4. 歯科医師対応 (3.91)
Q5. スタッフ対応 (3.92)
Q6. インプラント満足度 (3.83)

症例分類結果

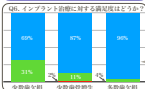
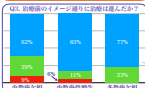
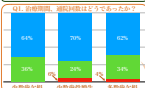
少数歯欠損で骨増生なしが36例で32%、少数歯欠損で骨増生ありが54例で47%、多数歯欠損が26例で21%であった。



症例別各種平均

	少数歯欠損	少数歯欠損 骨増生	多数歯欠損
インプラント数	1.6本	3.0本	8.0本
待機期間	97日	113日	139日
プロセ使用期間	91日	135日	237日
治療期間	238日	292日	462日
来院回数	9.6回	13.9回	25.5回

■ やや不満 ■ やや満足 ■ 満足



少数歯欠損の症例では不満と回答した患者がいなかったに対して少数歯欠損で骨増生は23名、6%、多数歯欠損では1名、4%の患者がやや不満と回答。原因は、これらの症例では期間・回数とも多かったと思われるが、大部分の患者がやや満足から満足と回答しているのは、複雑な治療を行う場合、治療期間・回数がかかることを、事前の説明により十分理解しているためと考えられる。

少数歯欠損で3名、9%、少数歯欠損で骨増生で3名、6%の患者がやや不満であると回答。これは主にプロビジョナルの期間の問題であると思われる。少数歯欠損でもプロビジョナルの形態不良や破損等のトラブルがあると修整や修理が必要となり、イメージ通りに治療が進まないと感じたのではないかとと思われる。一方、多数歯欠損でもプロビジョナルの修整や修理が他の症例以上にあったにもかかわらず、不満を訴えた患者はいない。これらの患者は、義歯などに不満がありインプラントを希望したケースが多いため、修整や修理などがあってもインプラントに機能性・審美的に改善していく満足感の方が大きいためではないかとと思われる。

少数歯欠損で骨増生で1名やや不満と回答。この患者は、何度もプロセの破損を繰り返したことが原因と考えられるが、それ以外はおおむね満足度が高く骨増生なしのシムルケースよりも骨増生した症例や多数歯欠損の方が満足度に関して高得点をつけた患者が多い結果となった。これは、無痛で治療・治療期間・手術に満足などの患者負担が多かったとしても、事前に十分な説明を受けて適切な処置を行い、良好な治療結果が得られれば、高い満足度が得られることを示していると思われる。

結論

今回当院で治療終了した患者に対してアンケート調査を行ったが、インプラント治療に対する患者満足度はおおむね高いものであった。難症例において様々な面で患者負担が大きくなる場合であっても、十分に説明をおこなった上で適切な治療を行えば高い満足度が得られることが明らかになった。